

いとしま

2-15
2012 FEB.
No. 51

糸島市泊に コハクチョウ飛来

糸島市泊の水田で、昨年11月ごろからコハクチョウの姿が見られるようになりました。コハクチョウは、ユーラシア大陸北部などで繁殖し、越冬するために日本などに渡って来ますが、本来は鳥根県付近が南限とされており、糸島で、その優美な姿を確認できるのは珍しいとのこと。

- 糸島市議会だより P8~
- 糸島市からのお知らせ P2~
- 講座&イベント案内 P21
- くらしの情報 P22~
- 市民のページ P24
- いとしまの出来事 P25
- 広報カレンダー P26~



糸島市泊に飛来したコハクチョウの姿(つがい)



■平成24年2月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>
■広報「いとしま」メールマガジン配信中▶
防災行政無線電話番号 ☎0120(315)470



引津リトルラグーズ 部員募集!!

糸島市で唯一の「ちびっ子」ラグビーチームです。ラグビーはチームプレーが大切であり、人と人を繋ぐ絆のスポーツです。ラグビーというスポーツを通して子どもたちの心と体の成長を促していきます。

対象: 小学校1~5年生
練習日時: 毎週土曜日14時~17時
練習場所: 糸島市立引津小学校(糸島市志摩御床2165-2)
連絡先: ☎090(8398)4439 (丸田)

乳がん検診を受けましょう

16人に1人が乳がんになる時代。乳癌と命を守るのは、あなた自身です。定期検査や市町村発行の無料クーポン検診をぜひ当院で。

糸島市の無料クーポンの検診有効期限
平成24年2月29日(水)

女性医師・女性スタッフにて対応しております。
小さなお子さま連れでもご遠慮なくお越しください。

予約受付
☎092(322)2031

田中病院 糸島市神在1378-3

志摩富士見霊園

そよ風と流経が流れる、こころ癒せる空間。

お問い合わせ・お申し込みは
●志摩富士見霊園 お客様相談室 ☎0120-1194-01

〒819-1305 福岡県糸島市志摩馬場733
TEL(092)331-7818

0.6㎡ 58万円/㎡

今冬における節電のお礼とお願い

日頃より、節電にご協力いただき大変ありがとうございます。お客さまには、ご不便とご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、まだまだ暖房の必要な期間が続き、電力供給が厳しい状態です。引き続き節電にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

※ご協力いただきたい期間: 気温が低く暖房需要の多い3月30日(金)までの平日

九州電力ホームページにて、冬の節電事例をご紹介します。九州電力 検索 www.kyuden.co.jp

九州電力株式会社 福岡西営業所 通話料無料 ☎120-986-206

糸島市の木・花・キャラクター・シンボルカラー

- 市の木 カエデ
- 市の花 ハマボウ
- 市のキャラクター
- 市のシンボルカラー 黄色

補聴器フェア開催

2月26日(日) 伊都文化会館 AM10:00~PM4:00

電話1本無料出張
19,800円からのデジタル補聴器
無料貸出中
☎0120-927-137

日本ビクトライフ株式会社

伊都地域ポータルサイト

伊都 奈 口 コ

<http://www.itoloco.com>

お試みに登録して、あなたのお店をPRしませんか?
お問い合わせ
伊都口事務局 福岡市西区筈浜駅南1-2-10
☎092(775)5557 Mail info@itoloco.com

ぶらり糸島

エフエム福岡(ラジオ)で、糸島市の特集番組放送中!!

番組タイトル▶「ぶらり糸島」
放送日時▶毎週日曜日
9時30分~9時55分
放送期間▶平成24年3月25日(日)まで

エフエム福岡
糸島81.3MHz
福岡80.7MHz

問い合わせ▶糸島市総務広報課 ☎(332)2111



ITOSHIMACITY INFORMATION

相談室だより

「3歳児神話」・「母性神話」からの解放 ～さんかく情報局～

問い合わせ

糸島市人権政策課 ☎(332) 2075
糸島市公式HPより 相談室 神話 検索

神話とは
「3歳までの育児は母親の責任」「子どもを産む女性には育児の適性を持つている」と、これらは「3歳児神話」「母性神話」といわれるものです。まるでその事が真実であるかのように思い込まされていることです。

神話に苦しむ母親たち
「神話」にとらわれ育児責任を負わされ苦しい思いをしている母親がたくさんいます。いまだに「3歳まで母親が育児に専念すべき」という考えを多くの母親たちが信じて、仕事を辞めて一生懸命育児に励んでいる人もいます。「私が立派に育てなければ」と全力を投じるほど育児は辛くなっていき、思いどおりにならない子どもに対して、「こんなに私が頑張っているのに、なぜこの子はそれに応えてくれないの」などと怒ってしまいがちです。些細なことでも苛立ち、余裕をなくして虐待に近い対応を繰り返している場合もあります。

育児は社会全体で
確かに子どもの成長には愛情が不可欠です。それは母親だけの愛情ではなく、父親や祖父・祖母、保育士などさまざまな人も同じです。父親や家族の理解と育児への参加、職場の育児支援などで育児を分担し、働いている母親もたくさんいます。子育ては、単に女性だけの問題ではなく、就労環境や保育環境の改善など、広く社会の問題として取り組む必要があります。

子育てや自分の生き方に悩んでいる人は、一人で悩まないで相談ください。
●電話相談：いとしま女性ホトライン
●面談相談：女性の心理力アップセンター(大塚口支所)
〈電話相談および面談予約〉☎(0)2(2)28445

平成24年春季火災予防運動

3月1日(木)～3月7日(水)

問い合わせ

糸島市消防本部予防課 ☎(322) 4222
糸島市公式HPより 春季火災予防運動 検索

この運動は、これから
火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、3月1日(木)～7日(水)の1週間、火災予防思想の一番の普及を図り、火災の発生を防止し、火災による死者を減少させ、貴重な財産の損失を防ぐことを目的として実施します。

「消したはず、決めつけないでもう一度」
(平成23年度 全国統一防火標語)

実施機関
糸島市 糸島市消防本部
糸島市消防団

自治体目標
・住宅用火災警報器の設置促進
・放火火災、連続放火火災の防止
・住宅防火いのちを守る7つのポイント
●3つの習慣
・寝たははは、絶対やめる。



火災の原因となる行為は厳禁です

4つの対策
・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
・寝具・衣類からの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
・火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を設置する。
・お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。
※詳しくは、糸島市消防本部予防課へお問い合わせください。

ふくおか・まごころ駐車場の運用開始

身体障がい者用駐車場の適正な利用をお願いします

問い合わせ

糸島保健福祉事務所社会福祉課 ☎(322) 1449
糸島市障害福祉課 ☎(332) 2073
糸島市公式HPより まごころ駐車場 検索



ふくおか・まごころ駐車場利用証

2月15日から福岡県内の一部の公共施設などに設置されている身体障がい者用駐車場の運用が変更になります。
これは、身体障がい者用駐車場の適正利用を図る目的で実施されます。(糸島市内の主な駐車場は表1のとおり)
ふくおか・まごころ駐車場に駐車する場合は、事前に申請して利用証の交付を受けましょう。対象者の状態により申請時に必要な物が異なりますので、詳しくは糸島保健福祉事務所社会福祉課へお尋ねください。

対象者
障がい者・高齢者・妊産婦・難病患者・けがが人など(詳細は表2のとおり)

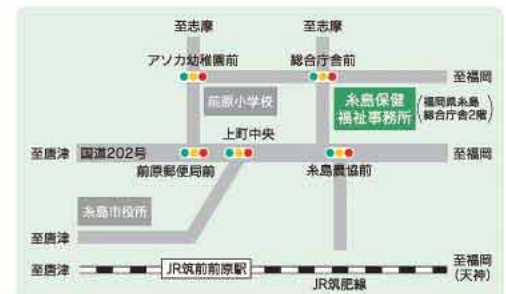
利用証の発行場所
糸島保健福祉事務所(福岡県糸島総合庁舎2階)
糸島役所ではありませんのでご注意ください。

表1 市内の主な駐車場設置場所

施設名	設置数
糸島市役所 本庁舎	2
糸島市役所 志摩庁舎	2
糸島市役所 志摩第二庁舎	1
糸島市役所 二丈庁舎	3
糸島市立 伊都国歴史博物館	2
糸島市健康福祉センター あごら	2
糸島市健康福祉センター ふれあい	4
糸島市高齢者福祉施設 二丈苑	1
糸島市介護予防センター はつらつ館	3
糸島市 シニアプラザ	1
糸島市男女共同参画センターラポール	1
糸島市人権センター	2
曾根体育館	1
糸島市立波多江公民館	1
糸島市立東風公民館	1
糸島市立原前公民館	4
糸島市立南風公民館	1
糸島市立加布里公民館	1
糸島市立一貴山公民館	1
糸島市立深江公民館	1
糸島市立福吉公民館	1
糸島市立可也公民館	1
糸島市立桜野公民館	2
糸島市消防本部	1

表2 ふくおか・まごころ駐車場の利用対象者一覧

利用対象者	障害区分	対象等級	
身体障がい者	視覚障害	4級以上	
	聴覚または平衡機能障害	聴覚障害	3級以上
		平衡機能障害	5級以上
	肢体不自由	上肢	2級以上
		下肢	6級以上
		体幹	5級以上
知的障がい者	乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害	上肢機能 2級以上 移動機能 6級以上	
	内臓の機能障害	4級以上	
知的障がい者	療育手帳の障害の程度「A」		
精神障がい者	精神障害者保健福祉手帳の障害等級 1級		
高齢者	介護保険の要介護状態区分「要介護1」以上		
難病患者	特定疾患医療受給者・小児慢性特定疾患医療受給者		
妊産婦	妊娠7か月から産後3か月まで		
けがが人	1年以内の車いす、杖などの補装具などの使用期間		



ITOSHIMACITY INFORMATION

MR(麻しん・風しん混合ワクチン) 予防接種のお知らせ

問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(332) 2069
 糸島市公式HPより [MR予防接種](#) [検索](#)



対象者は忘れずに接種しましょう

病気から子どもを体と命を守るたいせつな予防接種。一人ひとりが免疫を持つことで、感染症の流行を社会全体からなくす重要な役割を持っています。お子さんの接種状況を確認し、受け忘れないようにしましょう。予防接種の制度に変更があれば、ホームページに掲載予定です。

- MR2期の対象者**
 平成17年4月2日〜平成18年4月1日生まれのお子さん
- MR3期の対象者**
 平成10年4月2日〜平成11年4月1日生まれのお子さん
- MR4期の対象者**
 平成5年4月2日〜平成6年4月1日生まれのお子さん

※接種回数や間隔など分からないことがあったらお気軽にお問い合わせください。

※公費で接種できる期間は、平成24年3月31日(土)までとなっています。

どこでも市長室 懇談グループを募集中 市政、まちづくりについて語りませんか

問い合わせ 糸島市秘書広報課 ☎(332) 2111
 糸島市公式HPより [どこでも市長室](#) [検索](#)

糸島市では、市長と市民が直接会う機会を交換する「市長と語り合う」でも市民意見を聞き、市民のみなさんと共に住みよい糸島について語る「どこでも市長室」。あなたも、地域やグループで、市長と懇談しませんか。

- 懇談の目的**
 みなさんの意見や提言を聞き、市政に反映してまいります。
- 市が行っていること**
 市長が直接説明し、分かりやすい市政にします。
- 市役所のまちづくり**
 を推進します。
- 開催回数**
 年間を通して開催します。
- 開催日時**
 打ち合わせを行い、設定させていただきます。
- 会場**
 原則として、申し込み団体で手配をお願いします。
- 懇談時間**
 2時間程度
- 進行**
 申し込み団体をお願いします。
- 申し込み先**
 糸島市秘書広報課
 FAX(332)4-0239
 Eメール
 Itohokoh@city.itoshima.lg.jp
- 申込方法**
 糸島市秘書広報課
 FAX(332)4-0239
 Eメール
 Itohokoh@city.itoshima.lg.jp



あなたの大事な意見が市政に生かされます

糸島市消費生活センター 借金問題は必ず解決できます

問い合わせ 糸島市消費生活センター ☎(332) 2098
 相談日時 月〜金曜日(土・日・祝日除く)9時〜17時



借金問題を解決するために
 市消費生活センターでは、サラ金などの金融機関から借りたお金の返済に困っている人の相談に無料で応じています。

借金問題を解決するために
 まず、何より大事なことは、借金問題を解決するという意識を自分自身が強く持つことです。そして、「なるべく早く」相談をすることが重要です。相談が早ければ早いほど、解決方法の選択肢も増えますし、時間や費用、ストレスも少なくて済みます。

借金問題は必ず解決できますので、一人で悩まずに勇気を出して、相談窓口までご相談ください。

相談するときは…

借金を整理するには、自分の借金の状況・借金の期間や借入れ先、金額などについて、できる限り明らかにすることが重要です。相談は電話でも可能ですが、借金の状況に応じて解決方法も変わってきます。相談前に、借金の状況が分かる書類などをよく用意ください。

相談は無料です

糸島市消費生活センターでの相談は、何回でも無料です。相談の際には、借金の状況だけでなく生活実態なども聞かせていただき、その人に一番よい借金の解決方法(任意整理や自己破産など)を助言いたします。

また、必要に応じて、弁護士や司法書士を紹介したり、生活の自立をめざし、市の関係部局との連携も行いますので、安心してご相談ください。

糸島市健康づくり推進条例を制定し、「健康いとしま21」を策定しました

問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(332) 2069
 糸島市公式HPより [健康いとしま21](#) [検索](#)

市民の健康づくりを推進するために、昨年12月に糸島市健康づくり推進条例を制定しました。

この条例は、「市民の健康は市民自らが守ることが基本とし、市民、事業者、行政区など関係団体と市が一体となって市民の健康づくりを進めること」を基本理念としています。

また、条例に基づき、市民の健康の維持増進を図るため、糸島市健康増進計画「健康いとしま21」を策定しました。

この計画は、「健康寿命」を延ばし、生き生き元気な健康市民を増やします。

目標
 「健康寿命」を延ばし、生き生き元気な健康市民を増やすことを健康市民を増やすことを

目標達成に向けた施策

- ①市民の健康管理を支援します
- ②市民参加型の健康づくり事業を推進します
- ③食を通じた健康づくりを推進します
- ④健康・生きがい・仲間づくりを支援します
- ⑤健康づくりの拠点施設を有効活用します
- ⑥救急医療を充実させます

この計画は、「健康寿命」を延ばし、生き生き元気な健康市民を増やすことを健康市民を増やすことを

目標とした、平成32年度までの10年間の計画です。平均寿命と健康寿命とは、男性で6歳、女性で8歳の差があります。この差の期間は、自立した生活が困難な状態を意味します。いかにして「健康寿命」を延ばすかが市民の健康づくりの課題です。

目標達成に向けては、

- ・市民の役割(自助)
- ・事業者、行政区など関係団体の役割(共助)
- ・市の役割(公助)

の考えを基本に、それぞれの役割を明確にして、次の6つの目標を進めることとしています。

※詳しくは、市のホームページに掲載しています。
 ※市が実施する健康教室などで「健康いとしま21」のダイジェスト版を配布します。

NPO・ボランティアフェア2012開催

主催：糸島市・糸島市ボランティア派遣事業運営委員会

開催日 3月3日(土)～3月11日(日)

糸島市からのお知らせ

ボランティア団体のPR展示

- 期間 3月3日(土)～3月10日(土)
- 時間 10時～17時
- 場所 ころは糸島(前原中央3-4-3)
- 内容 ボランティアマップ、市民活動団体のPR
※展示は3月10日(土)15時に終了します。

今年度は「糸島」がテーマ、ボランティアの活動をPRする機会をもちたい。ボランティアの活動をPRする機会をもちたい。ボランティアの活動をPRする機会をもちたい。



オープニングイベント

3/3(土)

- 場所 伊都文化会館 大会議室
- 【基調講演】
- 時間 9時30分～10時20分
- 演題 「ボランティアはじめの一歩」
- 講師 福岡県NPO・ボランティアセンター 専門相談員 今村晃章さん

【ボランティア活動報告会】

- 時間 10時30分～12時
- ①「学校と地域をつなぐボランティア派遣事業」
糸島市ボランティア派遣事業事務局スタッフ
- ②「子どもたちの元気を引き出すお手伝い」
学校の活動「フリーダンスで明るく」
飯田洋子さんとDANCE★NUTSの子どもたち
- ③「社協ボラセンと個人ボランティアの紹介」
糸島市社会福祉協議会ボランティアセンター
- ④「市民活動を支えるころは糸島」
糸島市NPO・ボランティアセンタースタッフ

- ⑤「公民館を核とした地域のかたとボランティアのかで校区まちづくり」
前原南校区公民館 館長 岡本金次さん
- ⑥「ジュニアリーダーが語る中高生のボランティア体験」
糸島農業高校3年 榎崎拓哉さん
糸島地区子ども会指導者の会 中村多嘉子さん
- ⑦「自主防災組織を支援するボランティアの話」
糸島防炎士会「てまがえ隊」会長 有松智文さん
- ⑧「福祉施設でボランティアを受け入れて」
菫の里デイサービスセンター生活相談員 川畑仁さん

【交流会「ほっとカフェ」】

- 時間 12時～12時30分 ※自由参加

東日本大震災復興支援チャリティーコンサート

3/11(日)

- 時間 14時～16時(開場13時30分)
- 場所 伊都文化会館 大ホール
- 内容 第1部 合唱ステージ
第2部 糸島市吹奏楽団ステージ
- 料金 500円(必要経費を除く収益は全額義援金とします)
- チケット販売 糸島市役所、二丈・志摩支所
ころは糸島、糸島市観光協会

ころは糸島会場のイベント

3/4(日)

- 【ちょこつとコンサート&カフェ】
- 時間 14時～16時
- 出演 学校などで合唱や楽器演奏の指導をしているボランティア

3/10(土)

- 【ボランティア交流会「糸島トーク」】
- 時間 13時～15時
- 進行 福岡教育大学非常勤講師 佐藤倫子さん

3/3(土) 3/10(土)

- 【ボランティア相談コーナー】
- 時間 10時～16時 ※10日は15時まで
- 【ボランティアによるミニ講座】
- 時間 ※詳しい時間は問い合わせください
- ①おもちゃ病院のこと
- ②不登校、母からのメッセージ！
- ※その他、ボランティア団体の自主企画あり

関連イベント

3/6(火)

- 【居場所づくり公開講座】
- 時間 13時30分～16時
- 場所 糸島市人権センター
- 内容 第1部 居場所づくりの実践者の話
「いきいきサロン」「男の居場所」など
- 第2部 交流会
- 主催 糸島市

問い合わせ 糸島市NPO・ボランティアセンターころは糸島 ☎(324)9181

ITOSHIMACITY INFORMATION

飲酒運転撲滅都市宣言

問い合わせ

糸島市危機管理課 ☎(332)2110
糸島市公式HPより 飲酒運転撲滅都市宣言

検索

糸島市飲酒運転撲滅都市宣言

交通事故のない、安全で安心なまちを築くことは、市民すべての願いである。
しかしながら、重大な犯罪である飲酒運転が後を絶たない。
飲酒運転は、交通事故に直結する極めて悪質で危険な行為であり、絶対に許されるものではない。
飲酒運転を撲滅するためには、飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない」という強い意識を持ち、行動することが大切である。
私たちは、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践することはもとより、家庭や職場、さらには地域が丸となって飲酒運転撲滅に取り組むため、ここに「飲酒運転撲滅都市」を宣言する。

平成23年12月16日

糸島市

市では、飲酒運転の撲滅を広く市内外にアピールしていくため、「糸島市飲酒運転撲滅都市宣言」を行いました。
糸島市内での飲酒運転事故は、平成23年中10件(前年比2.2倍増)発生し、また、糸島市内外にアヒールしていくため、「糸島市飲酒運転撲滅都市宣言」を行いました。
平成23年中43件(前年比12.1倍増)で、極めて憂慮すべき事態です。
家庭や職場、さらには地域が丸となって飲酒運転の撲滅に取り組まよう。

放課後児童クラブ

春季臨時入所児童の受け付け

問い合わせ

糸島市子ども課 ☎(332)2074
糸島市公式HPより 放課後児童クラブ 春季

検索

糸島市子ども課では、次のとおり放課後児童クラブの春季臨時入所児童の受け付けを開始します。

入所期間
3月23日(金)～4月5日(木)

入所要件 保護者が仕事などで昼間家庭にいない、小学校1年生～3年生の児童 ※勤務証明書などの提出が必要です。

内容 遊びを中心とした活動(弁当持参)

利用料金(別途保険料要)

①月曜日～金曜日利用の場合 3,000円

②月曜日～土曜日利用の場合 3,700円

※父子・母子家庭、兄弟姉妹の2人目以降の入所は、減免の対象となりますので、減免申請書の提出が必要ですが、

申込方法 入所申請書に必要事項を記入の上、勤務証明書などを添えて、各放課後児童クラブまたは、子ども課に提出。(二丈支所、志摩支所でも受け付けます。)

受付期間
3月9日(金)～10日(土)

※市役所・支所は、土・日・祝日を除く。
※放課後児童クラブは、日・祝日を除く。

申請書や届出場所 糸島市子ども課(本庁舎)・二丈・志摩支所、各放課後児童クラブ

※申請書は糸島市のホームページからもダウンロードできます。



糸島市議会だより

平成23年第6回定例会(12月定例会)が12月1日〜16日までの16日間開催されました。
今定例会では、条例改正案や補正予算の他、議員定数を削減する「糸島市議会議員定数条例」などが議案として提出されました。

条例議案質疑

糸島市健康づくり推進条例について

(議案説明)生涯にわたって健康や元気な市民生活の実現をめざし、市を挙げて健康づくりを進めることを目的として制定するものである。

条例には、健康づくりの基本理念として、市民の健康は市民自らを守ることを盛り込んでいる。また、市民、事業者、行政等、関係団体、市の責務や健康増進計画の策定義務など、全10条を規定している。

三嶋 栄幸
江頭 晶子
井上 健作

問 市役所は、どのようにして他に模範を示そうとしているのか。
答 市役所では、職員の健康づくりのため、健康診断をはじめ、健康に関する講座や情報誌の発行などを行っている。このような取り組み内容を紹介するなどして、市民の健康づくりを進めたい。

補正予算質疑

平成23年度一般会計補正予算(第4号)

新産業創出事業費

(補正の内容)市の基幹産業である農業における農業従事者の所得の向上、農業後継者の確保、雇用創出を図るために、生鮮食料供給基地を生かした食品加工研究センターの整備を計画する。この整備計画のために、基礎調査を業務委託する費用は300万円である。

井上 健作

問 業務委託の内容はどのようなものか。
答 業務委託内容の1点目は、食品関連産業へヒアリングを行い、農産物の一次加工品のニーズを把握する。2点目は、事業収益を見とすため、事業採算性の調査を行う。3点目は、食品加工研究センターの機能、規模、配置、概算事業費、整備費の積算など基本的な設計を委託する。今回の業務委託を基に、事業計画の詳細を検討する。

区分	少子率	高齢化率
全国	13.4%	22.8%
福岡県	13.8%	22.0%
糸島市	14.2%	21.5%

少子率：全人口に占める年少人口(15歳未満)の割合
高齢化率：老年人口(65歳以上)の割合

バス路線運行維持事業費

(補正の内容)自主運行バス事業に係る経費の補正は、リース車両での運行のための経費と、4月からの運行のための中古車両購入費などを計上している。

古川 忠正

問 バスの運行により、福吉、鹿家、大入の中山間地の交通を確保することだが、3つのコースをそれぞれ週1回2往復するような頻度では不便であり、利用者を確保できると考えているのか。
答 運行に当たっては、安全運転を第一と考えている。運転手については、事前に技能講習や安全講習を受講するが、運行に慣れるまでの間は3つのコースを週1回2往復の頻度と利用している。1月から2月まで利用状況を把握し、利用者アンケートなども行い、運行便数やコース、時刻などを改善して利便性を高めていく。

賛否が分かれた案件

議案名	議員名(議席番号順)														議決結果										
	吉村 勝	中村 隆光	寺崎 強	古川 忠正	谷口 一成	浦 伊三	井上 健作	伊藤 千代子	楢和田 正子	吉丸 克彦	江頭 晶子	笹栗 純夫	堀田 勉	波多江 正一		中嶋 正信	三嶋 俊威	黒田 公二	田原 耕一	小島 忠義	三嶋 崇幸	中村 進	松本 よし子	徳安 達成	
平成23年度糸島市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
玄海原発再稼働に関する請願について(請願第9号)	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
玄海原発再稼働に関する請願について(請願第11号)	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の凡方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員

全会一致の案件

付託委員会	議案名
総務文教 常任委員会	糸島市消防団員の定員、任用、分限、懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市飲酒運転撲滅都市宣言について 「糸島市教育の日」制定に関する請願
市民福祉 常任委員会	糸島市健康づくり推進条例について 糸島市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について 糸島市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市介護保険条例の一部を改正する条例について 財産の処分について 指定管理者の指定について
建設産業 常任委員会	市が管理するカーブミラーによる車両事故の損害賠償及び和解について 市道路線の認定について 可也引津地区における公共下水道事業の早期着工に関する請願
委員会に 付託しない議案	人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問第1号) 人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問第2号) 人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問第3号) 人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問第4号) 人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問第5号)
議員提出 議案	平成23年度糸島市救急医療事業特別会計補正予算(第1号) 平成23年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) 平成23年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 平成23年度糸島市水道事業会計補正予算(第2号) 平成23年度糸島市下水道事業会計補正予算(第1号)
議員提出 議案	糸島市議会議員定数条例について 糸島市議会委員会条例の一部を改正する条例について

議決結果一覧

議会だより

黒田 公二議員

安全・安心のまちづくりについて

問 新波多江公民館の建設に当たり、計画の基本理念を伺う。

答 地域の社会教育、生涯学習の拠点施設、地域コミュニティの拠点施設、地域防災計画の指定避難所としての機能を併せ持った施設として建設を進めている。

問 全国の自治体で避難所の防災機能について見直しが行われているが、新波多江公民館の水、電気、汚水処理といったインフラ整備はどのように考えているのか。

答 非常用発電機による電源の確保、井戸やマンホールトイレなどを整備し対応したいと考えている。

問 糸島市に最大津波3.1mという県の試算値が出されているが、海抜を意識して災害に備えるために、海抜表示シートを設置してはどうか。また、海抜とは平均海面の高さであるが、



徳安 達成議員

みんなの力で進める協働のまちづくりについて

問 市はNPO法人やボランティア団体と連携して事業を進めているが、連携の現状や課題をどのように分析しているのか。また、今後の連携や取り組みについてはどう考えるのか。

答 市は、NPO・ボランティアセンターで、情報の収集や提供、相談対応、市民提案型まちづくり補助金の交付、ボランティア登録制度などで活動を支援している。

市の課題は、各団体との情報共有をいかに進めるかであり、NPOやボランティア団体の課題は、資金力の強化、人材の確保などである。

問 糸島市には何団体のNPO法人があるのか。それは福岡県全体および福岡市と比べるとどのような状況であるのか。

答 本市のNPO法人は、平成23年11月末現在21法人。福岡県は1494法人、福岡市は587法人。福岡県内では福岡市が一番多く、本市は60市町村中10番目となっている。

伊藤 千代子議員

玄海原子力発電所について

問 平成23年12月9日、玄海原発におけるトラブルが発生した際には、九州電力から市に連絡があったのは発生から約7時間後であった。そのことについて九州電力に対して抗議を行ったか。

答 九州電力に対し原子力発電所の安全運転に影響がある事態が発生した場合には、速やかに情報提供するよう申し入れを行った。

問 九州電力との安全協定のなかで、原発の再稼働については市の意見も聞くように求めるべきではないか。

答 国、電気事業者の責任において実施されるべきものであり、糸島市は再稼働の是非かを判断する能力を持ち合わせていない。

波多江公民館整備事業について

問 新波多江公民館の設備の概要はどのようなものか。

答 現公民館の約2倍の面積となる。施設内容は研修室、多目的防音室、和室、調理実習室、団体室、駐車場45台などで、太陽光発電設備やLED照明を導入する。

問 建設予定地について、集中豪雨時の浸水想定は2mとのことだが、水害

笹栗 純夫議員

住民参加型市場公募地方債について

問 通称では「ミニ公募債」と呼ばれるものだが、活力あるまちづくりのための有効な手法であると考え。市長の受け止め方、今後の展望について伺う。

答 本市が進めている協働のまちづくりの理念に合致する「ミニ公募債」については、発行の目的や充当する事業を明確に示すことで市民の理解と共感を得られ、活力あるまちづくりの有効な手法という認識のもと検討させていただきたい。

自転車走行マナーで日本をめざさないか

問 糸島市民から自転車事故による犠牲者を出さないことを目的に、自転車走行のマナーで日本をめざすことについて市長の見解を伺う。

答 自転車の通行環境の整備、ソフト面での警察や交通安全協会との連携など、自転車の正しい通行ルールについて市民への広報活動を積極的に進めたい。



の危険地域に公民館を建てるのは、避難の際に危険ではないか。

答 災害の状況を十分判断しながら、避難準備情報、避難指示、避難勧告を出すため、一次避難所になり得る。集中豪雨が来そうだと、冠水しそうだという時点で早めに対応して欲しい。



問 新波多江公民館が完成した後も、現在の公民館は残るのか。

答 校区公民館は、小学校区に1か所設置が基本であり、移転後に現公民館は廃止する。なお、跡地は波多江小学校の施設用地に使用する。

市民にあたたかい市役所、および職員体制について

問 合併後の2年間で6名もの現職職員が亡くなった。さらに「健康づくり元年」といっているが、職員1位の病の発生率は県内がワースト1位であるとのことだが、糸島市は正常であるといえるのか。

答 ピーク時には11人いた病休者が、さまざまな対策を講じた結果、現在は半減している。2年間で6人の職員が亡くなったことは大変残念であるが、職員の健康管理には十分留意して対策を行っている。

問 小・中学校や校区などと呼びかけて自転車運転講習を実施し、受講者に対して自転車運転免許証や講習済みシールを配布したらどうか。

答 小学校では、毎年春に交通安全教室を実施している。なお、講習済みシールの発行や校区単位での講習会などの開催については、関係機関と一緒に検討したい。

健康元年に相応しい取り組み強化策について

問 病院で受ける特定健診の受診勧奨の取り組みについて、受診率向上は達成できるのか。また、特定健診受診料の1000円について、平成24年度から市が負担し、無料化できないか。

答 特定健診の受診率向上に取り組んでいるが、目標の達成は難しい状況である。また、特定健診の自己負担の無料化については検討したい。

問 介護保険サービスの各サービスの趣旨について利用者の理解が進んでいないように感じる。やむなく家族の介護が必要となった方々や、その家族への対応についてどのように考えるのか。

答 利用する本人や家族の状況に応じて、希望する介護計画(ケアプラン)を作成しサービスを提供できるように、介護保険事業者連絡会などを通じて事業者をお願いしていく。

浦 伊三次議員

糸島市のスポーツ施設

（総合運動公園）の実現について

問 長期総合計画には総合運動公園としてリサーチパークの公園整備、促進とあるが、現在どのような状況か。

答 福岡県が整備しているリサーチパークは、企業誘致のための第一期工事が完了し、分譲が開始されている。第二期工事区域については、今後第一期工事区域の分譲の状況、運動公園設置の地元要望を踏まえ、具体的な利用方法の検討が行われる。

問 クリーンセンターの償還が平成26年度で終了することだが、その財政負担がなくなれば総合運動公園の実現するの。また、早期からの計画が必要はないか。市長の考えを伺う。

答 市民要望が強い総合運動公園の施設整備については、将来を見据え、内部で検討を始める。財政状況を踏まえた上で、新たな負債をして施設を整備すべきか、緊縮財政を続けるべきか、判断材料や選択肢を示し、議会と議論を詰めていきたい。

税・公共料金の滞納について

問 糸島市における税や公共料金の滞納の状況は。

答 税の滞納額は平成22年度までの累積で約13億円、滞納者数は約6000人であり、水道料金の滞納額は約4900万円、件数は約6600件となっている。

問 市は、税や公共料金が未納となれば、直ちに預貯金や財産の差押え、水道の給水停止などを行うのか。

答 差押えや給水停止は予告なく行うことはない。差押えは、法律で督促後10日となっているが、本市では自主納付推進の観点から、初め以上の催告などの後に行う。水道の給水停止は法令などの規定に基づき、約半年間の催告などの後に何の連絡もない人にやむを得ず行っている。

問 裕福な生活を送りながら税金などが未納や滞納となっている人へ納税の依頼をした際に、どのような苦情や不満の声が出ているのか。

答 自動車のローンや携帯電話料を支払ったから「貯金はあるが事業の設立資金や子どもの結婚資金だから支払えない」となどがある。このような人には法律、条例などの規定に基づき厳格に対応している。

問 税や公共料金の公平性の観点から、これから先どんな決意を持って臨むのか。

答 支払いが困難な人には十分に相談に応じ、支払い能力がありながら支払わない人には税金などの負担の公平性を確保するため、今後も一層厳格に対応していく。

中嶋 正信議員

地域防災計画について

問 玄海原発で万が一事故が発生し、放射性物質が拡散するような事態になった場合、実現可能な避難計画が必要であるが、避難をさせる対象はどのように考えているのか。

答 玄海原発から30キロ圏内は、おおむね二丈・志摩地区となる。その住民約1万5000人を、糸島市外である福岡市やその周辺の都市圏の自治体に一時的に避難させる計画を福岡県と連携して進めているところである。

問 糸島市内には多くの漁港があり、想定されている3・1mの津波でも施設に被害が生じると思われるが、対策はどのように考えているのか。

答 市内の6漁港については、3・1mの波高にも耐え得る防波堤の設計で整備を完了している。しかし、津波の漁港被害についてはまだ解明されていないため、水産庁で調査が進められている。今後、その結果を基に漁港整備指針が策定され、整備を進めていく予定である。

問 市内には162の行政区があるが、自主防災組織設立の進捗状況は29の行政区における設立にとどまっている。なぜ設立が進まないのか。また、今後はどのように進めていくのか。

答 今回の自主防災組織は、20戸程度のきめ細かな組織の設立であり、個人情報保護や行政区未加入者などへの対応が課題である。今後、市から積極的な説明会の開催をお願いし、本年度中の設立に向けた支援を行う。近年、時間当たり100mmを超え豪雨が度々発生するが、市では豪雨時にはどのような対応を行うのか。災害発生時の恐れがある場合、災害対策本部を設置し、危険箇所の情報収集を行う。災害の危険性が増大した場合、避難準備情報、避難勧告、避難指示の発令となる。情報は防災行政無線、広報車、メール、ホームページにより住民に周知し、併せて行政区長へ直接電話連絡を行う。

震災互援の受け入れについて

問 東日本大震災に伴う互援の発生量ほどのくらくらになるのか。それらについて、全国の自治体の受け入れ状況はどうか。また、糸島市の受け入れについてはどのように考えているのか。

答 岩手、宮城、福島の3県で約2260万トンであり、東京都が受け入れている他、48自治体が検討中との報道がなされている。市では、住民の理解が得られないこと、安全性の保障が確保できないことから、受け入れは困難であると判断している。

江頭 晶子議員

スクールソーシャルワーカーの導入について

問 不登校も含めた子どもたちの課題について、教育委員会はそのように把握しているのか。

答 平成23年11月現在の不登校者数は、小学校で8名、中学校で54名となっている。全体的には減少傾向にある。また、暴力や器物破損、乗物乱用、非行に関する報告はない。

問 スクールソーシャルワーカーの配置を実現するために、市としてどのような努力をしているのか。

答 スクールソーシャルワーカーの必要性は十分認識しており、現場からも強い要望が出ている。県への配置要望も含め、導入に向け努力していきたい。



糸島市図書館政策について

問 図書館サービス検討委員会には、具体的には何を検討してもらうのか。

また、出された結果をどのように扱うのか。答 これからの市の図書館のあり方や方向性、さらには支所廃止後の図書館のあり方について検討をする。また、検討結果については、将来の図書館基本方針として可能な限り尊重していきたい。

問 効率的な行政運営について

問 合併後、退職した市職員の数で、旧市町村別の比率はどのようになっているのか。また、管理職の割合についても伺う。

答 合併後退職した職員は42人であり、旧前原市23・8%、旧二丈町16・7%、旧志摩町33・3%、旧施設組合26・2%である。平成22年度末の早期退職者18人中10人（55・5%）が管理職である。

問 人材は財産だと考えるが、経験を積んだ管理職が多く早期退職するのは、職場に課題があるのではないかと。答 早期退職理由の詳細は不明だが、多くは勤労退職制度にのっとった退職であり、大きな課題はない。

問 正規職員と非正規職員の比率はどのようになっているのか。

答 平成23年12月1日現在で、正規職員59・7%、非正規職員40・3%である。

堀田 勉議員

商工業の振興策について

問 糸島市の商工業の振興における課題とは何か。

答 商業では、市の人口約10万人分の消費が福岡市や郊外の大店舗で消費されていること、工業では企業誘致などがうまく進んでいないこと、などが課題である。今後は、地域資源を生かした食品加工などの新産業の創出や商品開発が必要である。

問 商工業者が市政に望んでいることとは何か。

答 販路拡大や販路開拓に対する支援、事業拡張や新商品開発などのための財政支援などが望まれていると考えるが、市はあくまで応援者であり、事業者の本気が重要である。

問 商工業振興のための基本計画が必要と考えるが、また策定されたいのか。また、商工業者の意見をどのように反映していくのか。

答 本年度、計画策定のための基礎調査を行っている。そのなかで事業者アンケートを実施しており、その意見を反映し、平成24年度に計画を策定したい。

問 商工業における均衡ある発展についてはどのような認識であるのか。

答 特産物や伝統的な加工技術など

商工会の合併について

問 各商工会の間で、運営や規約に大きな違いはあるのか。また、合併するに当たり、どのような課題があるのか。

答 組織、運営方法、事業内容に違いがあるが、合併協議のなかで整理されていくと考える。ただ、商工会への加入状況（組織率の低さ）が気になる点がある。



合併予定の商工会

議会だより

議会だより

古川 忠正議員

生活保護の申請について

生活保護の申請手続きでは、申請者は収入状況や家族構成、財産状況などを詳しく報告するようになっている。民生児童委員の要保護に関する参考意見の添付は不要ではないが。

地域の実情に通じた民生児童委員の方が、日ごろ把握している生活実態などの状況を知ることができ、制度の適正実施において有効な情報となることから必要である。

県立糸島高校の東と北側の道路について

この道路は道幅が狭く、自動車の融合が困難なために譲り合いながら通行している。道の拡幅整備が必要ではないか。

この道路の約100m東側に前原東土地区画整理事業が計画されており、5年後に道路幅員9mの道路が並行して新設される予定で、新設道路が代替機能を果たすと考える。

ごみ収集について

ごみ収集運搬業務委託契約では、指定ごみ袋による収集運搬費について、1世帯当たり1014円となっている。このような根拠で算出したのか。廃棄物処理事業原価計算の手引

波多江 一正議員

糸島市の森林資源について

松枯れに対して、九州大学とはどのように連携をとっているのか。また、市の今後の取り組みについて伺う。

九州大学からは防除を適切な時期に実施する、小さな枝まで処分をする、林内清掃を徹底する、抵抗性のある品種に植え替えていく、などを指導していただいている。これらの対策を確実に継続していきたい。

間伐材の有効活用について、市はどのような取り組みを行っているのか。

間伐材は、一部は木材市場へ出荷されているが、現在のところほとんどは切り捨て間伐である。今後、施業の集約化や作業路の整備などにより効率的な森林整備を進め、切り捨て間伐から利用間伐へ転換していきたい。

糸島市のCO2の排出状況はどうか。また、CO2削減・抑制に向けた施策や目標期間などはあるのか。

CO2の排出量は、平成19年度では42万6000トンになっている。



充実が求められる学校図書館

きに基づいて、ごみ収集車1台当たりの人件費や社会保険料、物件費、収集世帯数などを計算して精査を行い決定している。

市中心部と中山間地では収集効率が大きく異なる。収集運搬業務は民間の業者が行っているが、収集運搬の地域割りは、何を根拠に決定したのか。

委託制になる前の許可制の時代から現在の地域で収集されており、実情に詳しいこと、相当の経験があることからそのままの地域割りとしている。

地域割りによる随意契約で、何年も継続実施されていることについてどのように考えているのか。

地域の実情に詳しく、安定・確実な業務を行っていること、市内事業者の育成、地元雇用の拡大を図る必要があることから、引き続き随意契約したいと考えている。

ごみを減量、堆肥化することができる段階ボールコンポストの普及促進は市の役割と考えるが、取り組みが足りないのではないかと。また、どれくらいのごみ減量できたのか。

段ボールコンポストなどを推進するために、出前講座や講習会の開催をはじめイベントにより、約785トンのごみ減量につながったと考える。

学校図書館について

また、市では、本年3月に地球温暖化対策実行計画を策定し、対前年比3%の削減を目標に掲げ、平成27年度までに36万8000トンへ削減したいと考えている。

学校図書館では、本は1回当たり何冊まで借りることができるのか。

小学校では普段は1〜2冊であるが、夏休みなどは2〜3冊となり、中学校では普段は3〜4冊、夏休みなどは5〜10冊となっている。

学校図書館図書標準に対する蔵書の達成率について、教育委員会の見解はどのようなものか。

平成22年度の図書標準の達成率は、小学校が98.1%、中学校が94.4%となっており、学校間で差がある。図書標準冊数は学級数で変わるから、いつも同水準の状態を保つことは非常に難しいと考えている。

市立図書館と学校図書館はどのように連携しているのか。

学校司書教諭や図書館職員で構成する「糸島市学校図書館協議会」を設置し、図書情報の交換会や図書館の学校貸し出しなどの連携を図っている。また、図書館職員による出前講座や図書館の施設見学の受け入れなど、子ども読書活動の推進、充実に努めている。

議会だより

檜和田 正子議員

災害に備える安全安心のまちづくり

市はなぜ玄海原発の事故を想定した避難訓練を実施しないのか。また、訓練計画はあるのか。

現在、広域避難計画を策定中である。訓練を実施する場合、病院や福祉施設、警察、自衛隊、バス事業者、受け入れ自治体の協力が必要であり、現時点で市単独での訓練はできない。避難計画ができて次第実施したい。

王二タリコンポストの設置について、糸島市内に1基設置されることだが、どこに設置されるのか。また、それだけで十分なのか。

設置場所については、現在県において検討中である。持ち運びができる測定器サーベイメーターも平成23年度末までに配備予定であり、個数、配備場所など県で検討中である。

放射能から身を守るためには、どのような対策があるのか。また、市民にはどのように説明するのか。

屋内に避難し、窓を閉めて放射性物質を吸収しない、放射性物質を含んだ飲食物を摂取しない、影響の少ない地域へ避難する、安定ヨウ素剤の服用などが考えられる。出前講座や広報ホームページなどで紹介したい。



水質保全のための検査の様子

自主防災組織は原発対策に非常に重要な役割を果たす。瞬時に避難できる体制の準備を進めていくため、避難訓練も自主防災組織のなかで行っていただきたい。

下水道事業進捗状況と環境保全について

公共下水道の整備について、進捗状況はどのようになっているのか。また、合併処理浄化槽の旧市町ごとの普及状況はどのようになっているのか。

下水道事業の進捗状況は、糸島市全体で61%である。合併処理浄化槽の人口普及率は、前原地区が4.9%、志摩地区が49%、二丈地区が65.7%となっている。

豊かな自然の再生には、河川などの水質保全がたいせつと考えるが、水質検査は実施されているのか。また、基準値を上回った箇所はあるのか。

市では84か所の水質検査を行っている。また、調査時の天候や周辺の工事などの影響により、環境基準を上回る箇所が一部あったが、全般的に比較的良好な状態を保っている。

小島 忠義議員

地域資源を生かした糸島市の活性化策について

地域資源を生かした観光の推進については、どのように考えているのか。

歴史資源、自然環境、新鮮で安全・安心な農水産物や工房、ギャラリーなど、市内のさまざまな観光資源を持つ可能性を十分に引き出し、多様なニーズに合った観光プログラムを提供し、糸島市独自の観光振興を図ることが必要である。

泉川のハマボウについて、観光資源としての価値を高めるためには、県による天然記念物の指定を受けることが有効ではないか。

ハマボウが市の花に選定されたこと、泉川が九州有数の群生地であることから、指定に向けて福岡県教育委員会に働きかけた。

浦志にホテルが進出してくる予定であるが、それにより宿泊をベースにした観光計画はできないのか。

宿泊観光は、本市の課題である。既存・新設のホテルや旅館の宿泊と組み合わせる形で、修学旅行の誘致や宿泊型体験ツアーなど、新たな宿泊観光メニューを創設できればよいと考えている。

行財政改革の今後の取り組みについて

特別会計になっている後期高齢者医療と介護保険事業について、一般会計からの繰り出しはどれくらい増加しているのか。

後期高齢者医療では、平成22年度は平成21年度に比べ、1629万6000円増加している。また、介護保険事業については、旧二丈町・旧志摩町が広域連合での運営であったため、合併前と合併後の経営主体が相違するため比較できない。

老人医療費について、糸島市の1人当たりの年間費用は幾らか。また、都道府県で一番高い福岡県と一番低い自治体ではそれぞれ幾らか。

平成21年度における糸島市の1人当たりの老人医療費は111万6662円である。福岡県が8年連続全国1位で111万3796円、一番低い新潟県が72万1583円となっている。

健康づくりと医療費の削減のため、多くの人から親しまれるグラウンドゴルフを、市の奨励スポーツとして取り上げたらどうか。

特定の競技だけを推奨するのは難しいと考えている。市としているようなスポーツを積極的に進めて、市民の体力の向上や健康保持につなげていかなければならない。

特別委員会 委員長報告

議員定数の削減を決定

12月定例会(12月1日)において、「行財政改革及び行政評価に関する調査特別委員会」および「議員定数に関する調査特別委員会」から、調査結果についての委員長報告が行われました。それを受けて、市議会は議員定数を現在の24人から22人へ削減することを決定しました。

委員長報告の概要

●行財政改革及び行政評価に関する調査特別委員会
本特別委員会では、「行財政改革」と「行政評価」を調査事項として、22回の委員会を開催し、調査・研究を進めてきました。
中間報告では、議長に対して2つの提言を行いました。

- 1 議会改革に関する特別委員会を早急に設置すること
2 決算審査のあり方を見直すこと



行財政改革及び行政評価に関する調査特別委員会の報告書を提出

すこと
市議会は、この提言を受けて「議員定数に関する調査特別委員会」を設置し調査・研究を行い、議員定数削減の結論が出されました。

また、決算審査については、9月定例会で、行政評価の手法を取り入れた審査を実施するなどの見直しを行いました。

今日の最終報告では、行政評価制度のあり方について、市長に対して3つの提言を行いました。

- 1 行政活動体系に即した行政評価制度の確立を行うこと
2 外部評価は、十分に調査・研究して実施すること
3 継続的に市民満足度調査(アンケート)を実施すること



議員定数に関する調査特別委員会の報告書を提出

本特別委員会は、「行財政改革及び行政評価に関する調査特別委員会」からの提言を受けて設置され、議員全員で構成し、設置以来6回の委員会を開催し、糸島市議会議員の定数に係る調査・研究を行いました。
その結果、当委員会では次回(一般選挙)から議員定数を、2人減らす22人とすることを決定しました。

議員の辞職について

議長コメント

本市議会に所属しておりました中村隆光議員より、平成24年1月19日付で議員辞職願が提出され、同日付で議長が許可しましたのでお知らせいたします。

辞職までの経過

- 平成24年1月13日
中村隆光議員が、暴行の容疑で書類送検される。
●1月16日
同議員から、市民福祉常任委員長など、4つの役職の辞任願が提出される。
●1月18日
全員協議会を開催し、これまでの経過を説明する。
●1月19日
同議員から議員辞職願が提出され、同日付で議長から辞職許可通知を渡す。
●1月20日
全員協議会を開催し、中村隆光議員の辞職について報告する。

役職等の就任について

- 中村隆光議員の役職辞任に伴い、平成24年1月18日付で、三嶋(後)、波多江両議員が次の役職などに就任いたしました。
●市民福祉常任委員会委員長 三嶋俊成 議員
●議会運営委員会委員 波多江一正 議員

請願の審議結果

12月定例会で審議した請願は5件です。審議結果は、左のとおりです。

採択

1 糸島市教育の日制定に関する請願

●請願者
糸島市退職小学校長会長
三嶋利彦 他79名
●審査報告
この請願は、市民の教育に対する関心と理解を深め、糸島市教育の充実と発展を図るとともに、本市を愛しふるさとに誇りを持つ子どもたちを育むことを目的として、糸島市教育の日の制定を求めらるもの。
採決の結果、委員会、本会議ともに採択と決しています。なお、委員会から付帯意見が出されています。

- 可也引津地区における公共下水道事業の早期着工に関する請願
●請願者

大浦台行政区長 二木正伸 他5名

●審査報告
この請願は、可也引津地区における下水道整備事業が当初の予定より遅れている状況に対して、関係地域住民からの強い要望により、同地区における管路工事への早期着工と、平成26年度までの供用開始を求めらるもの。
採決の結果、委員会、本会議ともに採択と決しています。

継続審査

2 総合体育館の早期建設を求める請願

●請願者
糸島市柔道協会 会長 吉村栄次 他8名
●審査報告
この請願は、体育施設の利用者が、規模や時間の問題で利用に制約を受

不採択

3 玄海原発再稼働に関する請願について

●請願者
原発をなくす糸島の会 準備会 代表 東 泰之 他3名
●審査報告
委員会審査のなかで、請願内容の「玄海原発の再稼働は認めないこと」については、糸島市に許認可権限はなく、国にしかないことを確認した。行政実例では「権限外の事項については

不採択とせざるを得ない」とされている。これらのことを踏まえて採決した結果、委員会、本会議ともに不採択と決しています。
●玄海原発再稼働に関する請願者
新日本婦人の会糸島支部 支部長 吉川 信子
●審査報告
委員会審査のなかで、現在、糸島市から九州電力に対して、安全の確保、情報提供などについて要請していることが分かった。また、地域防災計画の見直し状況について確認し、国の防災指針の見直しや関係法令の改正を待つ必要があることや、福岡県の防災計画見直し時期が未定であることが判明した。
採決の結果、委員会、本会議ともに不採択と決しています。

その他の審議経過

今定例会では、市議会の議員定数削減に関する左記の2議案が提出され審議されました。

議案

- 糸島市議会議員定数条例について
●糸島市議会委員会条例の一部を改正する条例について

採決結果は、いずれも可決となりました。これによって、議員定数は22名となり、次回の市議会議員の一般選挙から、現行の24名から22名に削減されることになりました。

第5回臨時会

平成23年第5回臨時会が、11月30日に1日間開催されました。

議案

- 糸島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
●説明
●人事院勧告に準じて市職員の給与を改定するもの

採決の結果、原案可決となりました。

議会だより

議会だより

委員会視察報告

市民福祉常任委員会

中村隆光(委員長)・吉丸克彦(副委員長)・有田健雄・古川忠正・波多江一正・三嶋俊蔵・松月よし子・徳安達成

エコタウンに関する調査

●山形県鶴岡市
鶴岡市はエコタウンプロジェクトに取り組んでおり、市内の施設では、食用廃油からバイオ燃料の生成、家畜排泄物や生ごみで優良な堆肥を製造するなど、独自の循環型社会づくりの推進が行われている。

また、同市はJAS法による有機農産物認定機関に登録されており、市独自の基準で農産物認定認証事業を行っている。

これにより農産物は安全・安心の面で消費者から高い信頼が得られ、なかでも米には高値が付けられ

るようになった。

(参考とすべき事項など)
エコタウンプロジェクトにより、安全・安心のイメージが向上し、鶴岡市の農産物は消費者から高い評価を得ている。

子育て応援事業に関する調査

●山形県東根市
東根市は子育て支援事業に力を注いでおり、子育て支援と総合保健福祉施設を結び付けた「さくらんぼたんくろセンター」



東根市の「さくらんぼたんくろセンター」

「」を地域活動の拠点としている。

同センターには、東根市の象徴である大げやきをモチーフにした屋内遊戯施設「げやきホール」をはじめ、保育所や休日診療所、子育て支援センターが併設されている。毎日約1000人の利用者があり、子どもから高齢者まで一緒に過ごせるくつろぎの場になっている。

(参考とすべき事項など)
東根市は多彩な子育て支援事業を複合的に行っており、そのことが人口増につながっているとと思われる。

がん検診受診率向上の取り組みに関する調査

●山形県酒田市
酒田市の平成15年の胃がん検診受診率は山形県でワースト1、大腸がん検診ではワースト2という状況であり、がんによる死亡率が高い状況であった。

県や地区医師会などの



酒田市の視察の様子

協力により、平成21年度は女性特有のがん検診推進事業など4つの事業に取り組み、平成22年度にはがん検診未受診者勧奨訪問、平成23年度には日曜日がん検診を行っている。

これらの対策により、がん検診受診率の大幅アップが見られ、早期発見・早期治療につながっている。

建設産業常任委員会

浦伊三次(委員長)・寺崎強(副委員長)・伊藤千代子・笹葉純夫・堀田勉・田原耕一・小島忠義・中村進

フードパントリー構想に関する調査

●静岡県富士宮市
富士宮市は「食」を生かした産業振興と市民健康づくりをめざし、食の集積地という意味を込めて「フードパントリー構想」を提唱した。

同構想では、市民と生産者・NPO・企業・大学が連携し、市を挙げて「食」のまちづくりに取り組んでおり、「地元住民以外の視点」「女性の視点」「世代別の視点」からの意見・提言を重視し、それらが事業の随所に反映されていることが成功をもたらした一番の要因と考える。

(参考とすべき事項など)
民間の方々による「フードパントリー推進協議会」が自主的に活動し、それ



富士宮市の視察の様子

に市が連携協力している。糸島版フードパントリー構想立ち上げのため、所管委員会として関連団体に、富士宮市の取り組みを紹介し、意見交換を行い市政発展に寄与したい。

バイオマススタウン構想に関する調査

●山梨県笛吹市
笛吹市のバイオマススタウン構想には3つの取り組みがある。

第1に、ごみの減量と産業振興を目的に、一般家庭

からの生ごみを回収し、堆肥化した後に学校や農家に無償提供している。

第2に、果樹園から出る剪定枝を堆肥化するために、剪定枝粉碎機(チップパー)の共同購入に対して半額を補助する制度を導入した。

第3に、学校や一般家庭の廃食油を回収しバイオ燃料化を行い、ごみ収集車の燃料として利用している。

(参考とすべき事項など)
笛吹市のバイオマススタウン事業は、全家庭を対象とし、実証実験を積み重ね、10年計画で進められている。ごみ問題と農業などを結び付けた施策として参考にすべきである。

観光施策(街中がせせらぎ事業)に関する調査

●静岡県三島市
三島市は、市民が提唱・企画した「街中がせせらぎ事業」を実施している。内容は、市内の水辺空



三島市の中心街を流れるせせらぎ

間と点在する文化・歴史施設をネットワーク化し、回遊ルートとして整備すること、快速空間をつくり上げ、「住みたい街、歩きたい街」の実現に向けて取り組むもの。

この事業は市民・企業・行政のパートナーシップによる「協働」の基本理念が市民に理解され成功した事例であり、観光客などの交流人口が増加するなど、まちの活性化につながっている。

(参考とすべき事項など)
市民が計画段階から対等の立場で参画することにより、事業に対して市民が愛着と誇りを持つようになり、市民の積極的な参画が期待できる。

インターネット中継

糸島市議会では、議会のインターネット中継を行っています。議場に来ることができない方も、インターネットにつながっているパソコンを使って議会を傍聴することができます。

ライブ(生)中継はもちろん、録画での配信も行っていますので、お好きな時間に見ることが出来ます。ぜひご利用ください。

詳しくは、糸島市議会のホームページをご覧ください。

糸島市議会 検索

<http://www.city.itoshima.lg.jp/site/gikai/>

編集後記

平成23年は東日本大震災や原発事故、台風による集中豪雨など日本にとって決して良い年ではありませんでしたが、糸島市においては災害による目立った被害がなく、今年も市民のみなが平穏に過ごされることを祈るところであります。

昨年を振り返ると市議会にとりましては改革決断の年でありました。翌年度の予算編成に審議結果を反映させるため、9月議会の会期中に決算審査を議員全員で行いました。

また、二元代表制の一翼を担う市議会として、持続可能な行財政基盤の確立に寄与するため、12月議会において議員定数を現24人から22人に削減する条例を議員発議により上程し可決をしたところでありました。

新市糸島誕生から2年、私たち初代の糸島市議会議員も、任期の半分が終わり、折り返しとなりました。今後ともわれわれ市議会議員一同はなすべき事をしっかりと考え、より良い議会の形成のため努力してまいります。

広報編集委員会

次回の定例会は、3月1日(木)から開催の予定です。正式には2月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

他の健康保険の被扶養者になれませんか？

国保の加入・脱退の届け出は14日以内にしましょう

現在、国民健康保険(国保)に加入している人で、ご家族やご親族に他の健康保険に加入している人がいたら、その被扶養者になれる場合があります。その場合、被扶養者が増えても、現在、在職中の本人の保険料は変わりません。

別居でも被扶養者になれる場合があります

協会けんぽの場合、父母や祖父母、弟妹などは、同居していなくても前述の要件に加え、本人の収入より被保険者からの援助による収入額が上回っていれば被扶養者になれる場合があります。

勤務先の担当者にご確認ください

前述の要件などは、基本的な項目のみになっていきますので、詳細はご家族やご親族の勤務先の健康保険担当者にご確認ください。

任意継続も選択できます

会社などを退職した後でも、その会社などの健康保険に最長2年間継続して加入できる制度があります。

支払う保険料や受けることができる給付が国保と異なる場合がありますので、会社などの健康保険事務担当者にお尋ねください。

協会けんぽを任意継続する場合の要件

- ①協会けんぽの資格を喪失する日までの間に継続して2か月以上被保険者期間があること。
- ②資格を喪失した日から20日以内に手続きすること。

手続きの詳細や納める保険料

については、協会けんぽホームページなどでご確認ください。
<http://www.kyoukaikengo.or.jp/1.html>

- ②加入予定者の人数および生年月日
- ③加入予定時期(退職などの日)
- ④雇用保険受給資格を有する人は離職理由コード



国保税を試算します

国保年金課では、国保に加入した場合に納める国保税額の試算を行っています。任意継続にするか、国保に加入するかで迷われた場合は、ご相談ください。なお、ご相談の際は、次の内容をお示しください。

- ①源泉徴収票や確定申告書の控えなど、家族全員分の所得額

問い合わせ
 糸島市国保年金課
 ☎(332) 2071

Event Guide in Itoshima

いとしま 講座&イベント案内



糸島絵本カーニバル

いとしま応援プラザ関連イベント

●アトリエKIDO作品展 2月19日(日)まで
 芥屋で造形活動をしている木戸親子の作品展。父・龍一さんは抽象彫刻と世界にひとつだけの木彫りのペンダントを、娘・瞳さんはアクリル画とビーズで制作した立体造形を出品します。



彫刻展



フルーツ展

●いとぶら寺子屋「Facebook初級」2月18日(土)10時~12時
 ビジネスにもプライベートにも役立つFacebookの初心者向けの勉強会です。

Facebookの始め方から基本的な使い方まで学びませんか。

料1,000円(コーヒー付き) ※20人程度(要事前申し込み)

会場 いとしま応援プラザ(10時~18時・月曜休館)
 ☎(334) 2066 <http://itopla.com>

九州大学主催 糸島絵本カーニバル

糸島市内の会場を巡回し、絵本の展示イベントを行う糸島絵本カーニバル。第3弾では、志摩支所第二庁舎にたくさんの絵本が並べられ、素敵な空間が広がります。ワクワク・ドキドキのイベントも盛り沢山です。

3月2日(金)~4日(日)
 10時~17時
 志摩支所第二庁舎
 糸島絵本カーニバル事務局
 ☎(791)9810
 Eメール ehon@hact.jp

イベント案内(会場:志摩支所第二庁舎(糸島市図書館志摩館上))

3月3日(土) 2階会議室
 10時~12時
 ワークショップ 糸島陶器づくり
 ファシリテーター:上杉和夫・吉丸伸
 親子どもから大人まで
 定当日先着12人

3月3日(土) 2階会議室
 13時30分~17時30分
 ワークショップ 物語スコーレ
 物語を読む! 物語をつくる!
 ファシリテーター:目黒家 範子
 定当日先着7人

3月4日(日) カーニバル会場内
 13時~14時
 かやの実おはなし会
 可也小学校読書ボランティアのみなさんによる語り
 定小学生 定当日先着20人

3月4日(日) 2階会議室
 14時~16時
 ワークショップ みんなで! 魔法の美術館
 ファシリテーター:吉永有里 範子
 定当日先着7人

青空市

唐津街道前原宿 軽トラ市

生産者と直接触れ合えると評判の新鮮市場「軽トラ市」。今月は、寒さを吹き飛ばすような明るいひよつとこたちが、「軽トラ市」にやってきました。見ているだけで温かい気持ちになること間違いなし!
 また出店者の商品が当たる抽選会や、名店街名物「栗まんじゅう」の販売も好評実施中です。
 新鮮なモノが買えるだけでなく、いろいろなコトが楽しめる「軽トラ市」に、みなさん、ぜひお越しくださいー!



2月26日(日)
 10時~13時
 前原名店街
 長田(オサダ)種物店
 ☎(322)2240



みんなのコンサート



福岡市在住のアコーディオン奏者・新井武人さん率いるアコースティックバンドによるコンサート。「糸島のひなまつり」展とともにお楽しみください。

3月3日(土)
 13時30分開場 14時開演
 志摩歴史資料館
 料無料
 糸島市文化課 ☎(332) 2093

くらしの 情報

2月	日	月	火	水	木	金	土
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29			

3月	日	月	火	水	木	金	土
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

納期内に納めましょう

3月の納期

市県民税	………	随時
固定資産税	………	随時
国民健康保険税	………	10期分
介護保険料	………	10期分
後期高齢者医療保険料	………	9期分
保育料	………	3月分
市営住宅家賃	………	3月分

系島市の文化財を 火災から守る

地元住民や消防団、消防署などが参加して、1月22日、二丈上深江の聖徳禪寺(しょうじゆぜんじん)と雷山の千如寺(せんによし)大恵王院、志摩桜井の桜井神社の市内3か所で、文化財防火訓練を実施しました。

これは、1月26日の「文化財防火デー」に合わせて毎年行われている取り組みで、各施設内の防火装置の点検も行われました。貴重な文化財を後世に残すため、雨の降る厳しい寒さの中、参加者は本番さながらの訓練に取り組みました。



いとしまTOPICS

平成24年第一回県営住宅 入居者の募集(抽選方式)

県では、県営住宅の空き家の入居者を次のとおり募集します。なお、募集案内などの配布は2月27日(土)を予定しています。

募集期間 申込受付期間
3月1日(水)～10日(金)

※申込書は、市役所本庁と志摩、二丈支所に置いてあります。

※県営住宅の募集に関する詳細については、県住宅供給公社にお問い合わせください。

申し込み問い合わせ先

福岡県住宅供給公社 県営住宅管理部
☎(78)8009

新入団員の募集 ボーイ・ガールスカウト

ボーイスカウト系島第一団と

ガールスカウト福岡県第36団では、新入団員を募集します。

対象
ボーイスカウト：6～18歳
ガールスカウト：7～18歳

入団説明会
3月4日(日)
13時30分～15時

申し込み問い合わせ先
伊都文化会館
申し込み問い合わせ先

ボーイ・ガールスカウト団本部
☎(322)2958(砂野)

福岡地区障がい者
雇用促進協議会

就職を希望する障がい者の就業機会の拡大を目的とした面談会が開催されます。

日時 3月13日(火)
12時～16時(求職者の受け付けは12時30分～14時30分)

申し込み問い合わせ先
福岡県後期高齢者医療広域連合
お問い合わせセンター
☎(65)3111

特別障害者手当等の
手続きはお済みですか
精神や身体に重複して重度の障がいがある人や、常時要たきりの状態にある人など、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の人に手当を支給しています。

受診料をなくした場合は再発
行しますので、広域連合まで
お問い合わせください。

申し込み問い合わせ先
福岡県後期高齢者医療広域連合
お問い合わせセンター
☎(65)3111

健康診査は
毎年度受けましょう
後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施しています。

対象者 平成23年4月以降に
受診していない人、生活習慣病*
の治療を受けている人は健康診査の対象となりませんので、ご注意ください。

申し込み問い合わせ先
糸島歯科医師会
☎(322)0901

特別障害者手当
特別障害者手当等の
手続きはお済みですか

受給資格要件は法律で細かく定められており、障害の程度や日常生活の状況などを医師の意見書などで確認し、個別に判断します。詳しくは糸島市障害福祉課にお尋ねください。

申し込み問い合わせ先
糸島市障害福祉課
☎(322)2073

特別障害者手当
特別障害者手当等の
手続きはお済みですか

受給資格要件は法律で細かく定められており、障害の程度や日常生活の状況などを医師の意見書などで確認し、個別に判断します。詳しくは糸島市障害福祉課にお尋ねください。

申し込み問い合わせ先
糸島市障害福祉課
☎(322)2073

特別障害者手当
特別障害者手当等の
手続きはお済みですか

受給資格要件は法律で細かく定められており、障害の程度や日常生活の状況などを医師の意見書などで確認し、個別に判断します。詳しくは糸島市障害福祉課にお尋ねください。

申し込み問い合わせ先
糸島市障害福祉課
☎(322)2073

介護家族は困惑し、この先どうなるのだろうか、不安を抱きながら生活を送っています。

本人や、介護家族にしか分からない不安、苦しみ、葛藤など、悩みや愚痴をさつくはらんに話し合える、そのような「ひと」を開催したいと思います。

開催日時 3月3日(土)
13時～15時

申し込み問い合わせ先
糸島市健康福祉センター
☎(325)1675

認知症介護者
交流会のご案内
初期のアルツハイマー型認知症の人、若年性認知症の人、レビー小体型認知症の人、脳血管性認知症の人など、認知症ではあっても、認知機能の衰えはまだ少ない故に、そのギャップが認知症の本人を苦しめ、混乱させ、介

申し込み問い合わせ先
糸島歯科医師会
☎(325)1675

改正育児・介護休業法等
説明会の開催

少子化の進行を踏まえ、男女共に子育てなどをしながら働けることができる雇用環境の整備を図るため、育児・介護休業法が改正され、平成22年6月30日から施行されています。

申し込み問い合わせ先
福岡県調査統計課
☎(64)33185

調査時期 3月17日
調査対象地域 二丈武の一部

申し込み問い合わせ先
福岡県調査統計課
☎(64)33185

改正育児・介護休業法等
説明会の開催

少子化の進行を踏まえ、男女共に子育てなどをしながら働けることができる雇用環境の整備を図るため、育児・介護休業法が改正され、平成22年6月30日から施行されています。

申し込み問い合わせ先
福岡県調査統計課
☎(64)33185

調査時期 3月17日
調査対象地域 二丈武の一部

調査結果は、国や都道府県が雇用・失業対策の企画・立案、景気判断を行うための資料として役立てられます。

申し込み問い合わせ先
福岡労働局雇用均等室
☎(41)48004

調査結果は、国や都道府県が雇用・失業対策の企画・立案、景気判断を行うための資料として役立てられます。

調査結果は、国や都道府県が雇用・失業対策の企画・立案、景気判断を行うための資料として役立てられます。

申し込み問い合わせ先
福岡労働局雇用均等室
☎(41)48004

調査結果は、国や都道府県が雇用・失業対策の企画・立案、景気判断を行うための資料として役立てられます。

調査結果は、国や都道府県が雇用・失業対策の企画・立案、景気判断を行うための資料として役立てられます。

申し込み問い合わせ先
福岡労働局雇用均等室
☎(41)48004

に対応するために、在宅高齢者の口腔ケア支援を行うことのできる歯科衛生士の育成をめざしています。

歯科衛生士免許が眠ったままの人、子育てが落ちこみで復讐を考えている人などを対象に研修会を開催します。ぜひご参加ください。あなたの人生経験が生かせる仕事です。

申し込み問い合わせ先
糸島市健康福祉センター
☎(325)1675

申し込み問い合わせ先
糸島市健康福祉センター
☎(325)1675

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器の
設置はお済みですか
平成21年6月1日から既存の一般住宅などの寝室などにも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

申し込み問い合わせ先
糸島市消防本部予防課
☎(322)4222



もうよか、食べきらん

二丈深江 淀川天神社で「百々手祭り」

山盛りのご飯をひたすら食べ続ける、おもしろおかしい「百々手祭り」が1月22日、二丈深江の淀川天神社で行われました。

五穀豊穡を願い、およそ300年前から始まった伝統行事で、高膳には、ご飯と一汁三菜が用意され、1杯目のご飯を食べ終わると2杯目からは山盛りのご飯がよそわれます。

参加者たちは「もういらん」と苦笑しながらも、懸命に口に運んでいました。



次々によそわれるご飯を必死に食べる参加者たち

感謝の気持ちで礼儀作法を学ぶ

一貴山小学校6年生が「お膳座り」を体験

正しい礼儀作法を学ぶことを目的に1月25日、一貴山公民館で恒例の「お膳座り」が行われました。

二丈在住の佐々木花仙さんから日本礼道小笠原流煎茶社中の講師を招き、一貴山小学校6年生の子どもたちが作法の基礎を学びました。慣れない動きに戸惑い、「正座で足がしびれた」と苦笑いしながらも、礼儀作法が、食や食事を作ってくれた方へ謝意・敬意を表することにつながることを身をもって学習し、「これからの生活の中で生かしたい」と語っていました。



おもてなしに対して、感謝の気持ちとマナーを学ぶ児童たち

交通不便地域に新たな市民の「足」

福吉校区で自主運行バスが運行開始

バス路線が整備されていない交通不便地域の利便性を高めようと、福吉校区で1月24日から自主運行バスの運行が始まりました。バスの運行は、地域と市との協働で実施。週3日、1日2往復し、運賃は無料です。

利用予定の高齢者は「月に何度か、通院や買い物に利用したい」と運行開始を歓迎していました。

今年度、福吉校区をモデル地域として運行し、利用状況を見ながら市民の身近なバスへと改善し、来年度以降は他の地域にも拡大していく予定です。



地域密着型のバスをめざす「ふくよし号」

最高の「卵」と「たい肥」を提供できるように
これからも挑戦し続けます

板垣養鶏場(糸島市末永)
板垣 惣也さん(64歳/左)
成一部さん(長男、30歳/右)



惣也さんと成一部さんが心を込めて作った「特卵」とたい肥。写真は養鶏場内に



「卵」と「たい肥」。疑問に思う人も多いかもしれないが、実は家畜糞とたい肥(家畜から排出される糞)には切っても切り離せない切実な問題がある。

板垣養鶏場を先代から引き継ぎ営んでいる板垣惣也さんと妻の典子さんは、創業当初より、家畜から毎日排出される10トンもの糞に頭を悩ませていた。産業廃棄物と

「つてやとのりこの玉子」の愛らしい名称で、市内の直売所に卵を出荷する生産農家がある。糸島市末永で、40年以上も養鶏業を続けている板垣養鶏場だ。

昨年11月に福岡県で開催された「第7回ふくおか良質堆肥コンクール」で見事入賞を果たした。

「卵」と「たい肥」。疑問に思



鶏の飼料には、トウガラシや骨炭などを配合し、栄養価が高く、臭みのない卵を実現。鶏糞にもたくさんの糞が含まれている

たい肥を作る上で、糞の中に存在する窒素・リン・カリウムの配分率が均等になるように寝かせることが重要で、少しでもバランスが崩れると、同じ量のたい肥を使っても野菜や植物の育ち具合に大きく影響を及ぼすそうだ。「現在は、配分率がほぼ一定のたい肥を提供できるように、

利用する考え方は当然のことと、問題は使えるたい肥を作れるかどうかなんです」と惣也さんは語る。

「糞をたい肥として



養鶏場を営む成一部さん

して処理すれば1トン当たり1万円の費用がかかる。1か月分を処理しようとすれば300万円もかかり、とても家畜業は成り立たない。

「糞をたい肥として利用する考え方は当然のことと、問題は使えるたい肥を作れるかどうかなんです」と惣也さんは語る。

「たい肥はファームパーク伊都国で1袋(15キロ)250円で販売中とのこと。板垣さん親子一押しで「特卵」も各直売所で販売している。

改善を求めるたぐさんの意見が寄せられました」と昔の苦労を語る。

今回のコンクールで入賞を果たしたものの、今後より多くの人が使いやすいたい肥をめざし、色や形の改良にも力を入れていくという。惣也さんは「私はもう第一線を退きました。今後は息子にしっかりと後を継いでもらい、頑張ってほしい」と成一部さんに期待を寄せている。

広報カレンダー



3月 March

休日・夜間等当番医

診療科	日時	場所	電話番号
産科	日・祝日 9:00~12:00	糸島口保健センター	☎(324)4317

診療科	日時	場所	電話番号
小児科・内科	月~金曜日 19:00~翌6:30 土・祝前日 19:00~翌9:00 日・祝日 9:00~翌6:30	休日・夜間急患センター	☎(329)1190

診療科	日時	日程	場所	電話番号
外科	月~金曜日 19:00~翌6:30 日・祝日 9:00~18:00	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190	
		3/4(日) 友田外科医院	☎(322)3363	
		3/11(日) 太田脳神経外科医院	☎(323)1251	
		3/18(日) 糸島医師会病院	☎(322)3631	
		3/20(火・祝) 井上病院	☎(322)3437	
3/25(日) 渡辺整形外科病院	☎(323)0013			

●土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご確認の上、ご来院ください。

(救急告示医療機関) 有田病院☎(322)2061
井上病院☎(322)3437
渡辺整形外科病院☎(323)0013

(県救急医療情報センター) ☎(471)0099

●発熱、いれいれなど子どもの急な病気に関する相談を受け付けています。

小児救急医療相談 ☎(800)8000
福岡地域センター ☎(725)2540
福岡県小児救急医療相談ダイヤル ☎(800)8000
相談時間 19:00~翌7:00

3月の健診などの日程

内容	実施日(例)	受付時間	場所
4か月児健診	7(水)、21(水)	13:00~13:30	あごら
10か月児健診	2(金)、9(金)		
1歳6か月児健診	8(木)、13(火)、22(木)		
3歳児健診	1(木)、6(火)、15(木)	9:30~11:00	あごら
のびのび相談(育児相談)	21(水)		
のびのび相談(育児相談)	8(木)		
もぐもぐ教室(離乳食教室)	22(木)(要予約)	9:45~10:00	あごら
母子手帳交付	2(金)、16(金) 7(水)、26(月)	9:00~11:00	あごら 市役所

問い合わせ 糸島市健康づくり課☎(332)2069

相談内容	実施日	時間	場所
NPOに関する相談	毎週火	9:00~17:00	市NPO・ボランティアセンターこら糸島 ☎(324)9181(要予約)
職業相談		8:45~17:00	糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610
消費生活相談		9:00~17:00	消費生活センター(市役所商工観光課内) ☎(332)2098
家庭児童相談	毎週月~金	8:30~17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30~17:00	市役所子ども課(子育て支援センターは土曜日実施) ☎(321)0464
教育相談		10:00~18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談・DV相談		9:00~17:00	市役所人権政策課 ☎(322)2845
人権に関する相談	毎週火~日	9:00~17:00	糸島市人権センター ☎(322)5095

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

期間	会社名	電話番号
2月27日~3月4日	(株)水栄設備	☎(325)9700 ☎(323)3528
3月5日~3月11日	(有)豊栄設備	☎(322)3447
3月12日~3月18日	(有)西村住宅設備	☎(328)1530
3月19日~3月25日	トキワ工業(株)	☎(324)1874
3月26日~4月1日	(株)山崎設備工業	☎(322)9284 ☎(328)2002

※[]内は、夜間・日曜祝日の電話番号。 ※修理は有料です。

相談窓口	電話番号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイネスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<p>防災情報をメールでお届けします</p> <p>福岡県が提供する防災情報等メール配信システム「防災メール・まもるくん」は、防災についての情報や地域の安全情報などを、携帯電話やパソコンにお届けします。登録は無料、通信料は利用者負担です。</p> <p>QRコード</p> <p>◆携帯電話から登録する場合 下記アドレスに空メールを送信し、返信メールの内容に従って登録 mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp ◆パソコンから登録する場合 http://www.bousai.pref.fukuoka.jp 問い合わせ 福岡県消防防災課 ☎(643)3112(直通)</p>	<p>4 ■さんかく情報局 講演(1回目) 「わたしてき?快退!更年期~もっと知る自分のカラダ~」 13:00~15:00 ※2月27日(月)までに要申し込み(5日・12日の2回とも参加できる人) (男女共同参画センターラポール ☎(324)2800)</p>	<p>5 ■さんかく情報局 講演(2回目) 「わたしてき?快退!更年期~もっと知る自分のカラダ~」 13:00~15:00 ※2月27日(月)までに要申し込み(5日・12日の2回とも参加できる人) (男女共同参画センターラポール ☎(324)2800)</p>	<p>6 ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660(要予約))</p> <p>●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)</p>	<p>7 ●女性の心理カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))</p> <p>●春季火災予防運動 3月1日(木)~7日(水) (糸島市消防本部防犯課 ☎(322)4222) ※詳しくは3ページ</p>	<p>8 ●糸島絵本カーニバル 3月2日(金)~4日(日) (志摩支所第二庁舎(糸島絵本カーニバル事務局 ☎(791)9810)) ※詳しくは21ページ</p>	<p>9 ●みんなのコンサート in志摩歴史資料館 14:00~ (志摩歴史資料館(文化課 ☎(332)2093(予約不要))) ※詳しくは21ページ</p> <p>●NPO・ボランティアフェア2012 3月3日(土)~11日(日) 各会場 ※詳しくは7ページ</p>
<p>11 ■さんかく情報局 講演(2回目) 「わたしてき?快退!更年期~もっと知る自分のカラダ~」 13:00~15:00 ※2月27日(月)までに要申し込み(5日・12日の2回とも参加できる人) (男女共同参画センターラポール ☎(324)2800)</p>	<p>12 ■さんかく情報局 講演(2回目) 「わたしてき?快退!更年期~もっと知る自分のカラダ~」 13:00~15:00 ※2月27日(月)までに要申し込み(5日・12日の2回とも参加できる人) (男女共同参画センターラポール ☎(324)2800)</p>	<p>13 ●法律心配ごと相談 10:00~12:00(あごら ☎(324)1660(要予約))</p> <p>●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)</p> <p>●献血 10:00~12:00(引津公民館) 14:00~16:00(あごら) 健康づくり課 ☎(332)2069</p> <p>●おもちゃ図書館いっと子 10:00~11:30 (あごら(糸島市社会福祉協議会 ☎(324)1660))</p>	<p>14 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))</p> <p>●心といのちの相談 13:30~16:30 (あごら(健康福祉課 ☎(332)2073(要予約)))</p> <p>●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター(西福岡年金事務所 ☎(883)9962(前日までに要予約)))</p>	<p>15 ●女性の心理カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))</p>	<p>16 ●消費生活相談 9:00~12:00 (人権センター ☎(322)1697)</p> <p>●献血 10:00~12:00 13:00~15:30 (糸島市役所第二庁舎(健康づくり課 ☎(332)2069))</p>	<p>17 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))</p> <p>●行政相談 13:30~15:30 (人権センター ☎(322)1697)</p>
<p>18 ●納税相談 8:30~17:00 (市役所収税課 ☎(332)2067)</p> <p>●休日開庁日 8:30~12:00 (市役所市民課 ☎(332)2065)</p>	<p>19 ●納税相談 8:30~17:00 (市役所収税課 ☎(332)2067)</p> <p>●休日開庁日 8:30~12:00 (市役所市民課 ☎(332)2065)</p>	<p>20 ●春分の日</p> <p>●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)</p>	<p>21 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))</p> <p>●無料相談 10:00~15:00 (市役所本庁舎新館402会議室(福祉保健課 ☎(741)0310(前日までに要予約)))</p> <p>●教育相談 10:00~16:00 (人権センター ☎(324)4109)</p>	<p>22 ●女性の心理カウンセリング 10:00~16:00 (ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約))</p> <p>●献血 10:00~12:00 13:00~15:30 (糸島市役所志摩庁舎(健康づくり課 ☎(332)2069))</p>	<p>23 ●障がい者総合相談 13:30~16:00 (糸島市障害者団体事務所(障害福祉課 ☎(332)2073))</p> <p>●糸島絵本カーニバル 3月23日(金)~25日(日) (伊都安蔵里(糸島絵本カーニバル事務局 ☎(791)9810))</p>	<p>24 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))</p> <p>●おもちゃ図書館いっと子 10:00~11:30 (あごら(糸島市社会福祉協議会 ☎(324)1660))</p>
<p>25 ●リサイクルプラザ 抽選会 14:00~ (リサイクルプラザ ☎(327)5330 (当日正午までに要申し込み))</p> <p>●豊津街道前原倉(雑トラス) 10:00~13:00(南原名店街長田(オサダ)農作物店 ☎(322)2240)</p> <p>●休日開庁日 8:30~12:00 (市役所市民課 ☎(332)2065)</p>	<p>26 ●リサイクルプラザ 抽選会 14:00~ (リサイクルプラザ ☎(327)5330 (当日正午までに要申し込み))</p> <p>●豊津街道前原倉(雑トラス) 10:00~13:00(南原名店街長田(オサダ)農作物店 ☎(322)2240)</p> <p>●休日開庁日 8:30~12:00 (市役所市民課 ☎(332)2065)</p>	<p>27 ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660(要予約))</p> <p>●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)</p>	<p>28 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))</p> <p>●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター(西福岡年金事務所 ☎(883)9962(前日までに要予約)))</p> <p>●献血 10:00~12:00、13:00~15:30 (サニ・加布里店(健康づくり課 ☎(332)2069))</p>	<p>29 ●献血 10:00~12:00 13:00~15:30 (糸島市役所本庁舎(健康づくり課 ☎(332)2069))</p>	<p>30 ●献血 10:00~12:00 13:00~15:30 (糸島市役所本庁舎(健康づくり課 ☎(332)2069))</p>	<p>31 ●献血 10:00~12:00 13:00~15:30 (糸島市役所本庁舎(健康づくり課 ☎(332)2069))</p>

編集後記 みなさんは家族や知人との絆を、どれくらい大事にしていますか。表紙で紹介したコハクチョウは、ロシアなどのユーラシア大陸で繁殖し、越冬するためにヨーロッパや日本などへ渡るそうです。写真撮影後、いろいろな調べたら面白い習性がありました。その一つは、コハクチョウが必ず2羽一組の「番(つかり)」で行動するというものでした。なぜ番で行動するのか、どうして糸島市に飛来してきたのか、詳しくは分かりませんが、今の糸島市の校区まちづくりや自主防災に求められている「人と人とのつながり」や「地域の」のたいせつさを伝えるためにやって来たのではないかと思うのは、私だけでしょうか。(友岡)